

「小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

(R5年度)

新潟市立やーがん 法人登録 受付	(有)ヘルスサポート	代表者	高良 まき子	法人・事業所の特徴	多種の介護保険事業所を運営している法人です。『安心できる住み慣れた住宅や地域で、自分らしく、これまでの暮らしを続けることができる』ように、利用者の思いや望みをくみとり、家族との密な連携、事業所の雰囲気作りに心がけています。				
事業所名 - 6.4.-2	小規模多機能型ホーム若狭	管理者	具志 勇作						

福祉部会	出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		1人	1人	1人		1人	1人	人	人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	新型コロナ感染(クラスター)を発生させないよう感染対策に努め、在宅介護サービスが滞る事なく提供できるようにする。	感染対策を万全な状態で対応しても、コロナの発生による事業所の一時閉鎖等を防ぐことはできなかった。通所一時閉鎖中でも、感染発生の日数に応じて自宅療養期間を終えた利用者は受け入れて対応したり、独居の利用者には訪問にて昼食を届る等して安否確認を行った。	スタッフの個人チェックが11名で事業所の評価を行い、利用者の状態に合した介護、体調面の変化に速やかに対応し病状悪化を防止できる事、本人、家族の事情に配慮した柔軟なサービス提供により介護負担を軽減できている取り組み、利用者の支援が滞ることなく行えた事は良かったと思います。	感染(クラスター)を発生させないよう感染対策に努め、在宅介護サービスが滞る事なく提供できるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	施設内外の感染対策(消毒)と清掃を通して、気持ちよく施設を利用できるようにする。	施設外の街路樹スペースにゴミやタバコのポイ捨てあり、毎日清掃をしています。施設内は感染症防止の為、玄関消毒マット(毎日取り換え)施設内及び送迎車に至るまで毎日清掃と消毒を実施している。	事業所に行くと職員さんが直接要件を聞いて頂き安心して頂けます。徒歩3分以内に川、近隣に飲み屋街あり、日中、夜間に施設内に何度か無断で侵入する騒動等もあった為、通常玄関はオープンであるが、防犯と利用者の安全確保の観点から施錠すべきではないか賛否両論ある。	・施設内外の感染対策(消毒)と清掃を通して、気持ちよく施設を利用できるようにする。 ・ご利用者様やスタッフの安全を脅かす事態が生じないように防犯意識をもって施設内外の監視を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	新型コロナが落ち着き、施設と地域の方々にも感染対策(過度な人数にならないよう調整、マスク着用、検温、換気、使用後の消毒等)の責任をもって頂いた上で、地域交流室を開放する。	コロナが5類になった後にも、数回の感染クラスター(新型コロナ／インフルエンザ)が生じた為、1Fの地域交流室を一般サークルの方々に利用して頂くまでには至らなかった。	新型コロナウィルスが5類となった後にも当事業所は数回のクラスターが発生することで、事業所が閉鎖する等の騒動があつた為、本年度も、地域の方々が自由に地域交流室を出入りが行えるようになったと言いがたい。 母の件で立ち入る以外には施設内がどのように活用されているか分からぬ。	施設内に、地域の方やボランティア活動の場として、立ち入れるような体制づくりに努める。

